

# 登場人物紹介

Character Profile

薔薇の乙女は剣を捧げる

女性(薔薇騎士)であり、「先視の声」。両親は亡くなったと養父母から教えられ、牧之内莉杏として育ち、義兄の遠に恋をしていた。本当の両親は生きており、父は薔薇騎士団の総帥ブルーノ、母はその妻の「不死者」の王レオナルドにより背中になにかを施され、操られるようになってしまう。



莉杏

《守護者》。陽気でフレンドリーで女性に優しい。



レオナルド

《守護者》。凛とした雰囲気、冷静かつ公正な心の持ち主。



片須賀 昂

《不死者》の王。完璧な美貌と謎の力を持つ。莉杏を花嫁にしようとする。



莉杏

莉杏を義兄として守っていたが、《不死者》の仲間ブルーノを憎んでいる。《薔薇騎士》の証である痣を持つ。



遠

## 用語解説

《薔薇騎士》ロスナイト  
《不死者》を倒す能力を持つ。右手に痣を持つ。《薔薇騎士》は《薔薇騎士団》の総帥になる資格を持つ。《薔薇騎士》が祝福すると《不死者》を倒す武器が生まれる。

《守護者》ガーディアン  
人並みはすれた戦闘能力がある。左手に痣を持つ。《薔薇騎士》を守ることに命を賭ける。

《判断する者》ジャッジメント  
事態が正しい方向に向かっているか判断する。うなじに痣を持つ。

《神の眼》ゴッドアイ  
遠くのものを見ることが出来る。目もとやこめかみに痣を持つ。

《天使の耳》エンジェルイヤ  
遠くのを聞き分ける。耳に痣を

持つ。

《癒やす者》ヒーラー

《不死者》に負わされた傷を治す。胸に痣を持つ。

《先視の声》ヴォイス  
未来を視ることが出来る。額に痣を持つ。滅多に現れない能力のため、薔薇騎士団でも伝説的な存在。薔薇騎士団

《不死者》を倒すために創られた秘密結社。マルタ島に本拠地を置く。

《不死者》アンデッド

人間の血を吸い、死にいたらしめる。レベル1と2に区別される。レベル1は知能が低く、頭を砕けば死ぬ。殺した人間を《不死者》にすることはできない。レベル2は一見普通の人間と変わらず、簡単に死なない。レベル1の《不死者》を生み出すことができる。

## 里島悦子

《癒やす者》。莉杏の学校に養護教諭として赴任してきた過去がある。

## ゲイリー・バーナ

《判断する者》。薔薇騎士団の重鎮で、ブルーノの友人。

## アーノルド・シモット

《神の眼》。物静かな心優しい青年。



クリストファー・グラス  
ヒーラー  
《癒やす者》。莉杏が通っていた学園の理事長であり、神父でもある。



ヒューゴ・ヴェルデ  
《守護者》。莉杏と兄のアンリの幼馴染み。遠の友人でもあった。